

目次

新しい建設材料 特集

3	巻頭言 建設材料に要求される性能とは？	睦好 宏史
4	コンクリート補修材料の標準化 海外の動向に学ぶ	片脇 清士
11	ハイブリッド有機繊維コンクリートによる道路橋床版補強工法 HFRCによる橋梁床版補強工法	中村 好伸・岡部 次美・荒井 明夫
18	生分解性吸水高分子ゲルを用いたコンクリートの初期養生	竹中 寛
23	海水練りコンクリート技術の各種構造物への適用	新村 亮・久田 真・大即 信明
28	高靱性セメント系複合材料 ECC	橋本 学・坂田 昇・長谷川裕介
34	排水・湿潤連続養生によるコンクリートの耐久性向上技術の開発 Wcuring	宮原 茂禎・丸屋 剛・岸 利治
41	低炭素セメントを使用した半たわみ性舗装	村岡 克明・及川 義貴・小堺 規行
46	柔軟なアスファルト混合物を用いた凍結抑制舗装 アイス・インパクトの開発	清水 忠昭・粕谷 一明
50	軟弱泥土を高機能性地盤材料に再資源化 ボンテラン工法の原理と特徴	高橋 弘
56	建設発生土の有効利用技術 ハイグレードソイル	加藤 俊二・齋藤由紀子・稲垣由紀子・佐々木哲也
61	樹脂の膨張力でコンクリート床版の沈下を修正 短期間で沈下修正・空洞充填を行う ウレテック工法	亀倉 和彦・若城 太郎
66	コンクリートの新補修材料 見える材料・貼る材料	加藤 暢彦・松上 泰三・三村 典正
71	交流の広場 建設資材としての非鉄スラグ	栗栖 一之
79	ずいそう 仙台と高校とロック	橘 知久
80	ずいそう 最近思うこと	堀 具王
81	CMI 報告 橋梁伸縮装置に関する欧州技術動向調査報告	小野 秀一
87	部会報告 ISO / IEC 国際会議 (2013年1月, 米国) 報告	小倉 公彦・藤本 聡
92	新工法紹介	機関誌編集委員会
94	新機種紹介	機関誌編集委員会
101	統計 建設工事受注額・建設機械受注額の推移	機関誌編集委員会
102	行事一覧 (2013年1月)	
104	編集後記	(相田・藤島)

◇表紙写真説明◇

軟弱泥土の再資源化

写真提供:

東北大学大学院環境科学研究科 高橋弘研究室

平成16年10月23日に発生した新潟県中越地震では、

土砂崩れ等により芋川河道閉塞が生じ、大量の軟弱泥土が発生した。迅速な災害復旧のためには、現場までのアクセス道路をできるだけ早急に整備することが必要不可欠であったことから、軟弱泥土の再資源化に繊維質固化処理工法が採用された。本工法により軟弱泥土が速やかに改良され、改良土は資材運搬路・仮設ヤード・国道291号迂回路に再利用された。